

【実験動物センター 新型コロナウイルス感染症対策につきまして No.7】

緊急事態宣言が継続されることとなり、レベル2での運用が延長されることになりました。
引き続き、センター利用の際のお願いと実験動物センター【レベル2】対応についてご案内いたします。

【実験動物センターからのお願い】

《咳エチケット・手指消毒・手洗い・手指消毒》

引き続き感染予防へのご協力をお願いいたします。

《来館時の注意喚起》

来館の際は、病院内の通行は禁止といたします。

また、病院職員の方は外来、病棟での服装（診療衣）での来館は禁止といたします。

適切に***服や靴を分けるなどの徹底**にご協力をお願いいたします。

《感染者が発生した場合》

全ての施設利用者、関係者に感染者が発生した場合は、本学新型コロナウイルス対策本部の対応策に準じて、入室制限・閉鎖等を伴い指示された時期まで使用禁止となります。

緊急事態等の際の研究活動における対応 FAQ

https://www1.tmd.ac.jp/archive-tmdu/kokusaikenkyuu/07research_COVID-19.pdf

*入館時は健康チェックを盛り込んだ入館記録簿を4月6日より設置し記載いただいておりますが、引き続きご協力をお願いいたします。

【レベル2対応】

参考：4月8日付 学内一斉メール【緊急事態宣言時における実験動物センターの対応について(通知2)】をご覧ください。

<http://www.tmd-cea.jp/ceav2/wp-content/uploads/2020/04/ec9e739f3559331db53507f8fb55435e.pdf>

《レベル2》利用制限あり

- ・動物実験の縮小依頼（新規実験の中止、レベル3に移行した場合、数日以内に停止できる範囲での実施）
→ 引き続きご協力ください。

- ・ 継続実験スケジュールの提出（中央飼養保管施設、C-SPF9、感染実験室での実験計画）
→ 回答ファイルにて集計済 *回答ファイル未回答分野は速やかにご提出ください

- ・ 系統維持用のケージと継続実験用のケージを区分・明示する
→ 区分・明示については、油性ペンにて記載する等してください。
各飼育室に、カラーラベルシールを配置しています。系統維持用ケージの飼育カードに貼るなどしてご使用ください。
***区分・明示をされていない分野は速やかにご協力ください。**

- ・ センターの入室時間・人数の制限（段階的に制限を行う予定）
→ 原則、9時～17時での利用にご協力ください。**※夜間・休日のご利用はお控えください。**

- ・ 原則として、飼育管理（ケージ交換等）はセンター業務スタッフにて行う。
→ ケージ交換スケジュール等は各施設内に掲示いたします。

- ・ **定期的な観察については、利用者が行う**
→ **一般状態観察（個体情報・収容場所・ケージ数・匹数・表示内容等の確認）**

- ・ 継続実験は、重要な実験に限定するように縮小依頼
→ 個別にご相談ください。

- ・ レベル3に移行した場合の各分野での系統維持に係る候補人員の登録（※マニュアル配布と訓練）
→ **候補人員の登録について変更等ある場合はご連絡ください。**
(※マニュアル配布と訓練) ・ ・ 担当よりご案内いたします。

- ・ 実験動物センター管理事務室における業務対応表
→ <http://www.tmd-cea.jp/ceav2/wp-content/uploads/2020/03/b536c987f7cb309db02462c977b6cab8.pdf>
※職員交代勤務により、窓口時間が短縮となりました

こちらのメールは、施設利用連絡担当者の先生にのみお送りしておりますので、分野内にてご周知いただけますようお願いいたします。

実験動物センター管理事務室

内線：5785 E-mail: info.arc@cmn.tmd.ac.jp